

日本貨物鉄道（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日本貨物鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：真貝康一、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、全国一元で事業を行う国内唯一の貨物鉄道事業者であり、産業と暮らしを支える総合物流サービスを提供しています。貨物鉄道輸送はCO₂排出量がトラック輸送の約11分の1であり、環境に優しい輸送機関として近年注目を集めていますが、当社は、貨物鉄道輸送のさらなる充実と貨物駅の物流結節点機能の向上を推進し、鉄道を基軸とした総合物流企業グループへの進化を企図しており、その取り組みの一つとして、本年2月に初めてのマルチテナント型物流施設である「東京レールゲート WEST」を竣工させました。当該施設は、陸・海・空の物流ジャンクションとして、テナント企業の効率的な物流の実現をサポートすることが期待されます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 環境性能に優れた「HD300形式入換機関車」の導入促進や、鉄道輸送の利用による顧客側のCO₂排出削減量を積極的に見える化するなど、事業活動を通じた顧客の物流面における環境負荷低減に貢献する取り組みを拡大している点
- (2) モーダルシフトの促進に向けて、「東京レールゲート WEST」では、前年度の鉄道輸送利用量に応じて倉庫賃料の割引を行うインセンティブ制度を設けるなど、総合物流企業として事業間のシナジー効果を活かした施策を展開している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第4部 電話番号 03-3244-1640